

支援情報等のお知らせ

- 子ども・若者支援協議会からのお知らせ
 - 1 思春期の子どもがいる保護者の皆さんへ「思春期こころの相談」
 - 2 県・市町村青少年相談担当職員東毛地区研修会申込み期日間近
 - 3 学校を長期欠席している児童生徒の「学びを考える会」
 - 4 ひきこもり家族教室『生活を豊かにする』
- 自立支援に関するイベント等の情報
 - 5 県消費生活センター「子ども・若者向け支援情報シリーズ46」
- 民間活動団体等の紹介
 - 6 障害者就業・生活支援センター エブリィ

1 思春期の子どもがいる保護者の皆さんへ「思春期こころの相談」

群馬県こころの健康センターでは、思春期の子どもたちが抱えている「こころの悩み」に関して、保護者からの相談を受け付けています。

お子さんのこころの状態が不安定になり、親としてどう接したら良かわからずに困っているとき、相談窓口や支援者とつながることが助けになることがあります。「思春期こころの相談」では解決の糸口を探すお手伝いをしています。

まずは、電話でご相談ください。お困り事をお聞きしたうえで内容に応じて「来所相談」をご案内いたします。相談は、医師、保健師、精神保健福祉士、心理士などが対応いたします。

【困りごと、例えば】

- ・子どもの心身の様子が不安定、いつもと様子が違う。
「精神科を受診した方がいいのだろうか」と迷っている。
- ・医療が必要だと思うけれど、どこに受診したらよいかかわからない。
- ・子どもの様子を見守っているけれど、親子関係や学校生活、発達の特徴などで、心配な状況が続いている。

注意1：カウンセリングや継続した相談はお受けしていません。

注意2：医療機関を受診されている場合は主治医への相談を優先してください。

【案内チラシ】

- ・群馬県こころの健康センターホームページからご確認ください。
<https://www.pref.gunma.jp/page/19861.html>

【相談受付】

群馬県こころの健康センター

電話：027-263-1156（相談専用ダイヤル）

受付時間：月～金 9時～17時（祝日・年末年始を除く）

相談方法：電話又は来所（予約制）

2 「県・市町村青少年相談担当職員東毛地区研修会」申込み期日間近

県子ども・若者支援協議会では、学校に行きにくさを感じる子どもの自己肯定感を育むをテーマに下記のとおり研修会を開催します。参加申込みの締め切りが7月18日（金）です。関心のある方は早めに下記URLから手続きをお願いします。

- 日時 令和7年7月24日（木）13:00～16:40 ※開場12:00
- 会場 グンエイホールPAL（笠懸野文化ホール）
みどり市笠懸町阿佐見1579番地1
- テーマ 「学校に行きにくさを感じる子どもの自己肯定感を育む」
～子ども自身が、高校での多様な学び方を自ら選択できるように～
- 内容
 - ①基調講演「思春期における自己肯定感を高める支援とは」
講師 共愛学園前橋国際大学短期大学部 教授 上原篤彦氏
 - ②高校現場から「多様な学びの環境で自己肯定感・有用感を育む生徒たち」
進行役：県立伊勢崎興陽高等学校 校長 渡部健一郎氏
発言者：県立伊勢崎工業高等学校全日制 教諭 平井宏憲氏
県立前橋清陵高等学校定時制昼間部 教諭 新井悠子氏
県立太田フレックス高等学校定時制I・II部 教諭 木部誠氏
県立榛名高等学校 養護教諭 阿部由利氏
 - ③ミニ講演 心療内科医の視点「思春期における不安と自己肯定感」
講師 みどりクリニック院長 鈴木基司氏
 - ④意見発表 不登校経験者が語る「私立通信制高校の選択、その学校生活」
進行役：北爪喜久雄氏（クラーク記念国際高校前橋キャンパス校長）
発言者：下記の私立通信制高校の生徒たち（現役生、卒業生）
 - ・クラーク記念国際高校前橋キャンパス校
 - ・第一学院高等学校高崎キャンパス
 - ・おおぞら高校高崎キャンパス
 - ・わせがく高等学校太田キャンパス

- 定員200人（先着順）
申込み方法：下記URLから
 - ・フォームのURL（インターネット）
<https://logoform.jp/form/9cfD/1044466>
 - ・フォームのURL（LWAN）
<https://tb.logoform.st-japan.asp.lgwan.jp/form/9cfD/1044466>申込み期限：7月18日（金）まで、定員を超えた場合は受付を終了します。

【問い合わせ連絡先】

群馬県子ども・若者支援協議会
（群馬県生活こども部 私学・青少年課 青少年育成係）
電話 027-898-3557
e-mail kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp

3 7/30 学校を長期欠席している児童生徒の「学びを考える会」

県総合教育センターでは、学校を長期欠席している児童生徒の学校内外での学びについて考える会を開催します。保護者のみ会場参加の他にオンライン（終日）での参加も可能になっています。

- 日時 令和7年7月30日（水）13:30～16:30 ※受付13時～
- 会場 群馬県総合教育センター（伊勢崎市今泉町1丁目233-2）
- 内容
 - 第1部 基調提案（13:30～14:40）
「子どもたちの居場所の在り方について」
フリースペース「アリスの広場」理事長 佐藤 真人氏

「校内教育支援センターの成果と課題について」

渋川市立古巻小学校 教諭 三宅 浩樹氏

「子どもと保護者のつながり

・沼田市教育支援センター「きずな」の取組について」

公認心理師、自立支援アドバイザー 藤澤 都茂子氏

第2部 分科会 (15:00~16:30)

分科会① 保護者の皆様 (参集・オンラインの選択可)

公認心理師の進行で、欠席が続いている児童生徒との関わりについて話し合ったり情報交換をしたりします。

* 保護者の皆様は、ニックネームでの申込・参加も可能です。

分科会② 教育関係者の皆様 (参集のみ)

地区別のグループに分かれ情報交換を行うとともに、児童生徒の支援について協議します。

* 学校関係・教育支援センター・フリースクール等の皆様が対象

■参加申込

下記URLから申込ください。

<https://sites.google.com/edu-g.gsn.ed.jp/tsunagun/GunmaManabibaNetwork>

申込期日 7月10日(木) まで

【問い合わせ先】

群馬県総合教育センター 子ども教育相談係

電話 0270-26-9217

<保護者向けの支援情報>

様々な由で欠席が続いている子どものことで悩んでいる保護者を対象にした「相談・学びの場」も開設しています。詳しい内容は子ども教育相談係にお問い合わせください。

○「個別相談」毎週木曜日 ZOOM・電話・来所の選択可

心の専門家と1対1で相談できます。

○「学び場つなぐん」毎月実施 4回シリーズ

お子さんへの理解を深め、関わり方を学びます。

専用のテキストを使用します。

○「出張カフェつなぐん」

同じ悩みをもつ保護者同士での交流、心の専門家との個別相談ができます。

大泉地区 8/7, 10/23 (14:00~16:00)

片品地区 8/28 (14:00~16:00)

○「あったかスマイル相談会」毎月1回

子育てや生活について話せる保護者の集まりもあります。

4 7/22 ひきこもり家族教室『生活を豊かにする』

ひきこもり支援センター(県こころの健康センター内)では、ひきこもりに悩んでいるご家族を対象に家族教室を開催しています。

ひきこもりに関する知識や情報、ちょっとした声かけの工夫などを学ぶことで、ご家族自身の気持ちにゆとりが生まれ、本人との関係性が変化していきます。

【参加者の声】

「皆さんのお話から元気をいただけた」

「工夫できるところが見つかった」

「気持ちに余裕が持てるようになった」

「選択肢が広がった」 etc...

- 教室の内容はCRAFT（認知行動療法）を参考にしています。
「家族の気持ちの安定が、本人の気持ちにも影響を与え、
本人の状態が良くなる」という研究結果があります。
- 初めての方は個別の相談をお受けした後に、必要に応じて
教室をご案内しています。参加をご希望される場合は、
下記連絡先までご連絡ください。
- 家族教室で使用するテキストは県ホームページに掲載しています。
こちらからダウンロードしてください。
<https://www.pref.gunma.jp/page/632294.html>

【7月の家族教室】

教室：7月22日（火） 第4火曜日 13:30～16:00
 内容：『生活を豊かにする』
 前半：家族教室 13:30～15:00（受付13:00）
 後半：家族の居場所 15:00～16:00（受付14:30）
 ◆ご家族同士で感想等をお話しする時間です。
 ◆前半「家族教室」に参加したことのある方は、
 後半「家族の居場所」のみの参加も可能です。
 会場：群馬県こころの健康センター（前橋市野中町368）
 連絡先：ひきこもり支援センター
 専用ダイヤル 027-287-1121
 月～金 9:00～17:00（祝日・年末年始は除く）
 ※電話が集中した場合つながりにくいことがあります。

- 支援者の方の参加もお待ちしております。
※支援者の方は 027-263-1166 へお願いします。

5 群馬県消費生活センター「子ども・若者向け支援情報シリーズ46」 7月14日～20日は『こどもの事故防止週間』です

窒息や溺水、転落などの事故によって、14歳以下のこどもが全国で毎年200人ほど亡くなっています。また、死亡にまで至らない様々なこどもの事故も多数発生しています。
 こうした事故を予防するために、保護者の方や教育保育施設等の関係者の方の事故防止意識を高めることなどを目的として、関係行政機関が連携し『こどもの事故防止週間』を展開しています。

今年度のテーマは「溺水による事故の防止」です。
 ・海、プールなどでは特にこどもから目を離さない。
 ・転落や溺れの可能性がある危険な場所へは行かせない。
 ・水辺で活動するときはライフジャケットを正しく着用させる。
 ・小さなお子さんの場合、浴槽や洗濯機もリスクとなります。
 水を溜めたままにしない、必要に応じてチャイルドロックをかける。
 などの対策が有効ですので参考にしてください。こちらもご確認ください。
 →こども家庭庁HPリンク（公開されたら差し込み）

個人の借金の無料相談会を開催します

群馬県消費生活課では、県内在住の個人の借金で悩みを抱えている方を対象に、県内10会場で無料相談会を実施します。
 相談は借金解決への第一歩です。ひとりで悩まずにまずはご相談ください。
 開催日時や申込等についてはこちらをご確認ください。

→県HP 令和7年度「借金に関する無料相談会」を開催します

<https://www.pref.gunma.jp/page/8443.html>

★こまったら、まず相談！！

消費者ホットライン「188（いやや）」

※最寄りの消費生活センターを案内する全国共通3桁の電話番号です

《お問い合わせ》

群馬県消費生活センター 027-223-3001

<https://www.pref.gunma.jp/page/8392.html>

6 民間活動団体等 障害者就業・生活支援センター エブリィ

障害者就業・生活支援センターは、障害者の職業生活における自立を図るため、雇用、保健、福祉、教育等の関係機関との連携の下、障害者の身近な地域において就業面及び生活面における一体的な支援を行い、障害者の雇用の促進及び安定を図ることを目的として、全国に設置されています。（厚生労働省HPより）

群馬県内には、9箇所の管轄エリアに分かれて設置されています。

<https://www.pref.gunma.jp/page/10714.html>

障害者就業・生活支援センター「エブリィ」は高崎市と安中市にお住まいの方を対象にした支援を行っています。

近年、「働きたいのに働けない」「働くために、何をしたらいいのかわからない」といった悩みを抱えている若者が増えているそうです。

エブリィでは、夏休み期間中、グレーゾーンの若者（高校生や専門学校生、短大生、大学生など）及びその保護者、学校の先生方を対象にした就労準備を支援するセミナーをハローワーク高崎と共催で開催します。

【こんな不安や困りごと、ありませんか？】

- ・教えてもらっても忘れてしまう…
- ・人と話すとき緊張する…
- ・働けるか不安…
- ・空気を読むのが苦手…
- ・社会に出たら相談できる場所があるのかな？ など

【こんな生徒・学生はいませんか？】

- ・提出物が期限内にだせない
- ・曖昧な表現が伝わらない
- ・空気が読めない
- ・極度に緊張する
- ・融通がきかない など

こうした悩みを抱えている生徒・学生や保護者、学校の教職員を対象に就労移行支援事業所や地域の支援機関の役割を紹介します。関係機関ブースを回りながら詳しい説明を聞くこともできます。

学校卒業後の就職に向けて、その準備をどのように進めていくか考えるきっかけにしていただければと企画したセミナーです。

【参加する機関】

高崎公共職業安定所、高崎公共職業安定所安中出張所、
群馬障害者職業センター、群馬県発達障害者支援センター
ぐんま若者サポートステーション、有限会社 直工房（中間的就労支援）
就労移行支援事業所、障害者就業・生活支援センター エブリィ

■教職員向けセミナー

7月25日（金）14時～16時 Gメッセ群馬3階 中会議室301

■生徒・学生、保護者向けセミナー

8月22日（金）14時～16時 Gメッセ群馬2階 中会議室201

西毛地域の学校や関係者にはセミナーチラシを送らせていただいています。お問い合わせはこちらにお願いします。

障害者就業・生活支援センター エブリィ
TEL : 027-361-8666
Email : every@harunago.jp



次号は、2025年8月中旬を予定しています。
本メルマガを、皆様の周りの方にも周知いただければ幸いです。
また、子ども・若者支援に関する情報等の提供もお待ちしています。

メルマガを新規で受信希望する方は、「所属・氏名・メールアドレス」を『kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp』までお送り下さい。

..... 群馬県子ども・若者支援協議会

- ▼ 事務局 群馬県前橋市大手町1-1-1 群馬県生活子ども部
私学・青少年課内（県庁舎 12階南フロア）
- ▼ TEL 027-898-3557
- ▼ e-mail kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp
- ▼ HP https://www.pref.gunma.jp/soshiki/50/#sp_headline_3
県HP「子ども・若者への支援」